

## ポッカ訓練・大倉尾根

報告者：Y. I

期 日：2015 (H27) 年 11 月 8 日

メンバー：L(Y. I)、以下 10 名

<コース>

大倉～塔ノ岳の往復

各自、支度を済ませた順に大倉バス停を出発。8時過ぎには全員が出発する。

歩荷訓練の開始に合わせる様に雨が強くなる。レインコートを着るが、直ぐに暑くなり、登山道に入る前にレインコートを脱ぐ。樹林帯は雨を防いでくれるので有難い。雨に打たれて体は冷えてくるが、背中だけは蒸れて暑く、体温調節が難しい。

距離は気にせず、歩荷が終るであろう残り時間が減ることを楽しみに、時計を見ながら歩く。毎度のことながら、花立山荘手前の階段の段差の高さには苦労させられる。3度小休止を挟み、尊仏山荘に到着。

老いは徐々にやってくるものではない、突然やってくるものだと、あるスポーツ選手が言っていた。荷揚げの重さは決まっているので、今後年を重ねるに連れて、体力の落ち込み度合いを知ることは残念な反面、楽しみの一つとなりそう。

11時30分位からおでんを温め始める。今日のような寒い日のおでんは冷えた体が温まり、格別であった。

米とビール、あわせて歩荷代としてXXXX円頂いた。

暫くのんびりした後、12時30分には下山開始、14時30分に大倉バス停に下山。



